

JA筑前あさくらのご案内

半期ディスクロージャー誌



農との共生を育み地域と共に

 筑前あさくら

<https://www.asakura-fk-ja.or.jp>

令和6年9月

目 次

I 地域貢献に関する取り組み

1. 協同組織の特性	1
(1) 組合員数	
(2) 出資金	
2. 地域からの資金調達状況	2
(1) 貯金積金平均残高	
(2) 貯金商品	
3. 地域への資金供給の状況	3
(1) 貸出金残高	
(2) 制度融資取扱い状況	
(3) 融資商品	
4. 文化的・社会貢献に関する事項（地域とのつながり）	4～5
(1) 文化的・社会的貢献に関する事項	
(2) 利用者ネットワーク化への取り組み	
(3) 情報提供活動	
(4) 店舗体制	

II 財務状況や事業に関する取り組み

(1) 金融再生法開示債権（単体）	
(2) 単体自己資本比率	
(3) 主要勘定の状況	
(4) 有価証券等時価情報	

I 地域貢献に関する取り組み

1. 協同組織の特性

当組合は、朝倉市、筑前町、東峰村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互い発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半を組合員の皆様などからお預りした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員の皆様や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開し、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めます。

(1) 組合員数

(単位：人)

	令和6年3月末	令和6年9月末	増減
正組合員数	7,726	7,635	△ 91
個人	7,664	7,572	△ 92
法人	62	63	1
准組合員数	7,199	7,280	81
個人	6,969	7,055	86
団体	230	225	△ 5
合計	14,925	14,915	△ 10

(2) 出資金

(単位：口)

	令和6年3月末	令和6年9月末	増減
正組合員	2,995,724	2,969,802	△ 25,922
准組合員	707,708	712,065	4,357
処分未済持分	23,654	4,989	△ 18,665
合計	3,727,086	3,686,856	△ 40,230

(出資1口金額 1,000円)

2. 地域からの資金調達状況

当組合では、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。
普通貯金、当座貯金、スーパー定期、定期積金、総合口座などの各種貯金を目的、期間、金額にあわせてご利用いただいております。

(1) 貯金積金平均残高

(単位：百万円、%)

	令和6年3月末	令和6年9月末	増減
流動性貯金	97,689 (59.7)	102,669 (61.7)	4,980
[うち当座貯金]	1	3	2
定期性貯金	65,726 (40.2)	63,440 (38.2)	△ 2,286
[うち定期積金]	1,436	1,304	△ 132
その他の貯金	68 (0.1)	63 (0.1)	△ 5
計	163,485 (100.0)	166,172 (100.0)	2,687
譲渡性貯金	0 (0.0)	0 (0.0)	0
合 計	163,485 (100.0)	166,172 (100.0)	2,687

注1：流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金

注2：定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

注3：() 内は構成比です

(2) 貯金商品

種類	特徴	お預入れ期間	お預入れ額
総合口座	普通貯金と定期貯金（期日指定定期、スーパー定期、大口定期）を一冊の通帳にセットして、使う、貯める、受け取る、借りるの4つの機能を持たせた暮らしの便利口座です。給与、年金、配当金のお受取り、各種公共料金の自動支払サービスやいざというとき定期貯金等を担保にして最高500万円までの自動融資がご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上
普通貯金	出し入れ自由で、給料・年金などの自動受取や公共料金の自動振替などのサービスもご利用いただけます。家計簿がわりにご利用ください。	出し入れ自由	1円以上
当座貯金	小切手や手形によるお支払いができ、会社や商店のお取引には欠かせない口座です。	出し入れ自由	1円以上
通知貯金	7日以上の短期間のお預入れに有利な貯金です。お引出しへは事前に通知が必要です。	1週間以上	5万円以上
納税準備貯金	納税のための貯金で、利子に所得税がかかりません。払い戻しは納税に限定されています。	払い戻しは納税に限定	1円以上
定期貯金	利息は1年複利で計算されるので有利です。1年間の据置期間後は1ヶ月前のご連絡でいつでもお引き出しになります。	最長3年	1円以上
スーパー定期	自由金利で、金額・期間に合わせてお選びいただけます。証書・定期貯金通帳・総合口座でのお取り扱いができます。	1ヶ月以上 5年以下	1円以上
大口定期	大口の資金運用に有利です。金融情勢やお預け金額、期間などによって金利が決まります。	1ヶ月以上 5年以下	1千万円以上
定期積金	ご計画に合わせて、毎月、一定額を積み立て満期日には、まとめた金額をお受取いただけます。	6ヶ月以上 60ヶ月以下	千円単位
やすらぎ	やすらぎ友の会としての特典があり、会員と同居又は生計を一にする方も会員としての葬祭費用の割引等の特典を受けることができます。	36ヶ月以上 60ヶ月以下	満期受取額 30万円以上

3. 地域への資金供給の状況

当組合では、組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへも貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。さらに、㈱日本政策金融公庫の融資の申込みのお取次もしています。

(1) 貸出金残高（令和6年9月末）

(単位：百万円)

組合員等	地方公共団体等	その他	計
12,925	1,221	2,031	16,177

(2) 制度融資取扱い状況

(単位：百万円)

資 金 名	制度の概要・主旨	取扱い実績
農業改良資金	設備投資によるコスト削減、経営規模や新規作物の導入による収益アップなど、農業者のみなさんが創意工夫により経営改善を図る場合に利用できる資金です。	0
農業近代化資金		187
スーパーL資金		51
就農支援資金	農家の後継者や、農業以外から新たに農業に参入する方が、農業を始めるための研修や設備投資などを行うための資金です。	4

(3) 融資商品

区分	資金名	資 金 使 途	ご返済期間	ご融資金額
手形 貸付	貯金担保貸付	定期貯金、定期積金等を担保として質入れ、貯金残高の範囲内まで借入れができます。	1年以内かつ 当該貯金の満期以内	担保として質入れした貯金額の範囲内
	共済担保貸付	ご加入の共済を担保として質入れ、借入れができます。	1年以内かつ 共済契約期限以内	約款貸付可能額
証書	住宅ローン	住宅の新築、購入又は増改築や他金融機関からの借換資金としてご利用いただけます。	3年以上 40年以内 (新築のみ50年以内)	1億円以内
	リフオーム・無担保住宅ローン	住宅の増改築、改装補修や住宅関連施設の資金や、借換資金としてご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
貸付	フリーローン	ご結婚・ご旅行等の生活資金としてご利用いただけます。ただし、事業資金は除きます。	10年以内	500万円以内
	教育ローン	進学されるお子様の入学金・授業料・学費など教育に関する資金としてご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
貸付	マイカーローン	新車・中古車・自動二輪車・用具購入資金・車検・修理・運転免許証取得費用にご利用いただけます。	15年以内	1,000万円以内
	農機ハウスローン	農機具等の購入資金・格納庫等の増改築や取得資金・パイプハウス等の取得や資材資金としてご利用いただけます。	15年以内	1,500万円以内
貸付	新営農資金	組合員の皆様が農地・施設・機械等を取得されるときにご利用になります。	15年以内 (資金使途に応じて)	所用資金の範囲内
	一般資金	組合員の皆様の不意の出費の際にご利用になります。ただし、負債整理資金は除きます。	10年以内	所用資金の範囲内
貸越	資産活用資金	組合員の皆様が貸家・アパート・店舗等の購入、新築、増改築等にご利用いただけます。	35年以内	5億円以内
	総合口座貸越	総合口座に定期貯金をセットすることで、定期貯金残高の90%以内で最高500万円以内の自動融資をご利用いただけます。	口座にセットした定期貯金の満期日以内	口座にセットした定期貯金残高の90%以内で最高500万円以内
	営農口座貸越	借入れ限度を定め、購買代金等の決済口座としてご利用いただけます。	3年以内	700万円以内
	カードローン	借入限度額以内で、必要なときにカード一枚で簡単便利に繰り返し借入れができます。	1年	300万円以内

4. 文化的・社会貢献に関する事項（地域とのつながり）

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

当組合では、安心して暮らせる地域づくりと豊かな暮らしを実現するために、組合員および地域住民を対象に地域貢献活動を実施しています。

また、次世代や子供たちを対象とした食農教育等を積極的に実施し、JAや農業への理解促進を展開するとともに、助け合い活動等組合員組織と連携し組合員の生きがいづくり、地域の活性化を目指しています。

●活動内容

○あぐりキッズスクール

6月 1日	入学式・じゃがいも収穫・夏野菜植付け
7月 27日	夏野菜収穫・梨狩り
8月 22日～23日	サマーキャンプ・カレーコンテスト・ぶどう狩り
9月 21日	秋冬野菜植付け・牧場見学

○助け合い活動

4月・6月 9月	血压測定・脳トレーニング・健康体操 全体研修会
-------------	----------------------------

○女性部フルリスト（女性大学）

・東峰地区

6月 22日	災害時に役立つ料理
--------	-----------

・杷木地区

6月 29日	寄せ植え
8月 17・24日	パン作り

・朝倉地区

6月 8日	ストレッチ体操
9月 14日	みそ造り

・甘木地区

6月 18日	ストレッチ体操
9月 6日	みそ造り

・三輪地区

5月 28日	梅干しづくり
7月 25日	フラワーアレンジメント

・夜須地区

6月 12日	ランチ交流会
7月 18日	お菓子作り

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

当組合で年金をお受け取り頂いている組合員・利用者の方々を対象に「年金友の会」を組織しています。

- ・年金友の会会員の健康増進と交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を各地区にて開催しました。

(3) 情報提供活動

広報活動では、「組合員・地域住民・消費者とJAとを結びつける情報伝達・共有の手段」として①広報誌「ふあーむ」②日本農業新聞③ホームページ④支店だより⑤SNSによる広報やリリース配信などによる対内外広報を広報戦略の主な柱に位置付け、各種媒体の特長を有効に活用した事業に取り組みました。

広報誌「ふあーむ」は、JA自己改革、「食」や「農業」に関する特集、各部署からの事業紹介など、より多くの方へJA事業をPRする場として、幅広い購読層に向け読みやすい誌面を構築。「ふあーむ」を通してJAをより身近に感じてもらうとともに、さらなる農業理解と食農教育に取り組んでいます。また、地区懇談会など意見交換の場でいただいた組合員の意見や要望、その回答も含めたフィードバックを行い情報伝達・共有の場としても活用しています。

他にも、利用者の最も身近な接点となる支店を拠点に位置付けた「JAファンづくり活動」の一環として各支店が独自に編集・発行する「支店だより」や、SNS「インスタグラム」へJAの活動報告や地域情報を広く全国に発信するなど、広報誌「ふあーむ」と併せて多面的な広報活動を展開しています。

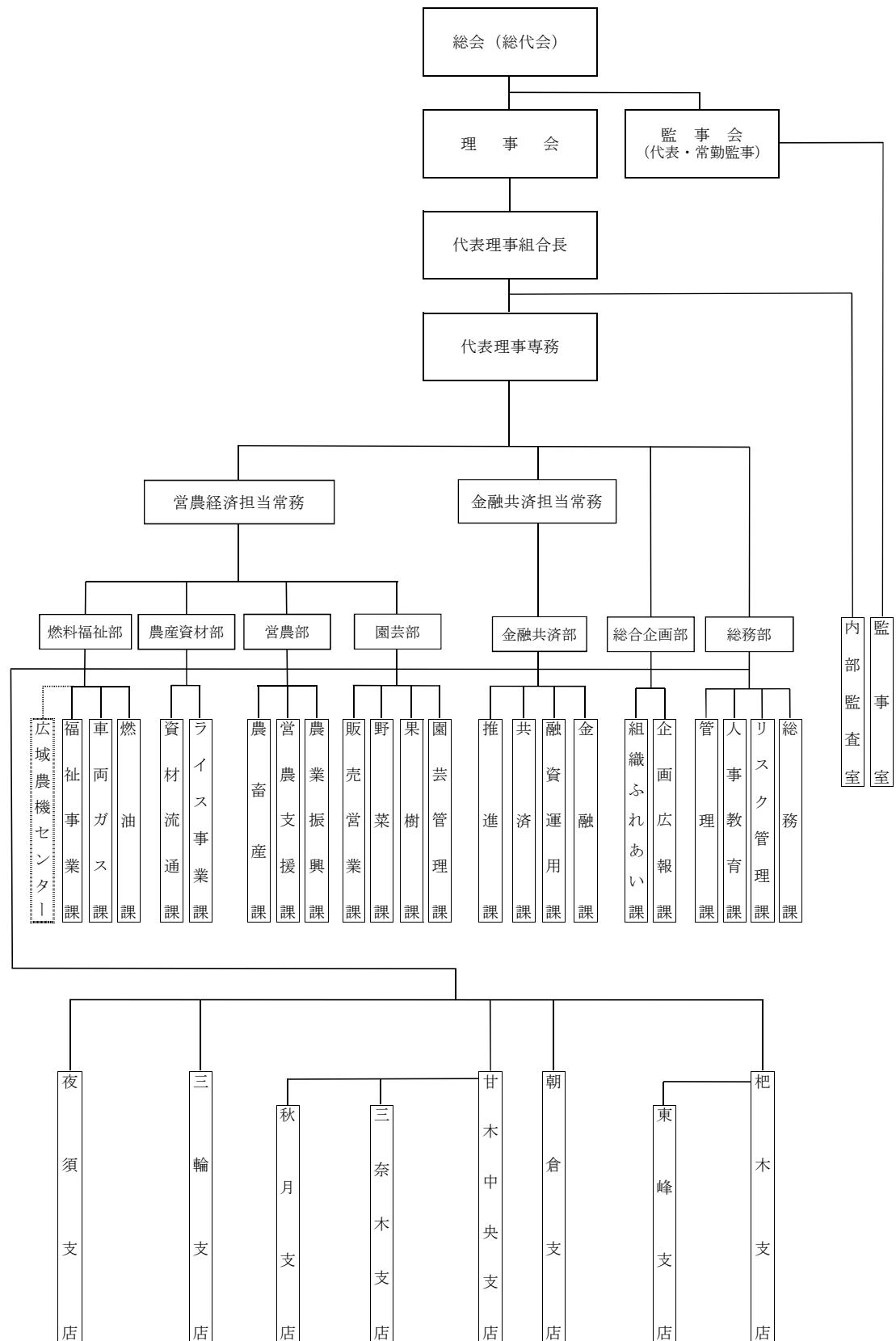
このように広報活動は、組合員・役職員に向けた「組織内広報」と、地域住民・消費者などに向けた「対外広報」の両面に沿った役割を果たすと同時に、各部、各支店と連携した全職員による全員参加型・地域密着型の情報発信を目指して取り組みを続けているところです。

ホームページアドレス

<https://www.asakura-fk-ja.or.jp>

(4) 店舗体制

● 組織機構図（令和6年9月末現在）



II 財務状況や事業に関する取り組み

(1) 金融再生法開示債権（単体）

(単位：百万円)

債権区分	令和6年3月末
破産更正債権及び これらに準ずる債権	50
危険債権	105
要管理債権	0
正常債権	17,098
合計	17,253

注) 1 令和6年3月末から令和6年9月末までの間に、債務者区分の変更が必要となる重要な事象は発生していない。

2 令和6年9月末の債権残高合計は、16,207百万円である。

(2) 単体自己資本比率

18.52% (令和6年3月末現在)

注) 令和6年9月末時点において、自己資本比率に大きな影響を与える経営・財務状況の変動は認められておりません。

(3) 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	令和5年9月末	令和6年3月末	令和6年9月末
貯金	161,897	163,684	162,034
貸出金	17,976	17,233	16,177
預け金	133,479	136,235	134,925
有価証券	9,762	9,808	9,488

(4) 有価証券等時価情報

○有価証券

(単位：百万円)

種類	令和6年3月末			令和6年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	0	0	0	0	0	0
満期保有目的	0	0	0	0	0	0
その他	10,388	9,808	△ 580	10,288	9,488	△ 800
合計	10,388	9,808	△ 580	10,288	9,488	△ 800

注)

1 9月末の有価証券の時価は、9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2 取得価額は、償却原価法適用前、減損処理前のものです。

農との共生を育み地域と共に



〒838-8602 福岡県朝倉市甘木221-1
TEL 0946-23-2222・FAX 0946-24-8287